

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK21)

(函館水試担当地区)

2019/9/9

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
八雲 噴火湾北西部 7.6	8/26	0	21.1	30.58	0	0	0	20	20	Di20
		5	20.4	31.74	0	0	0	10	120	Dm100,Dt10,Dro10
		10	20.3	32.01	0	0	0	0	170	Dm140,Dt20,Dro10
		15	20.1	32.26	0	0	30	0	80	Dm80
		20	20.0	32.31	0	0	10	0	40	Dm20,Dt10,Dro10
		25	19.5	32.34	0	0	0	10	0	
鹿部 噴火湾湾口部 10.0	8/26	0	20.3	32.16	0	0	0	10	40	Dm20,Dt20
		10	20.1	32.30	0	0	20	10	90	Dm50,Dt40
		20	20.1	33.04	0	0	0	0	40	Dm20,Dt20
		30	19.9	33.51	0	0	0	0	40	Dm40
		40	19.6	33.74	0	0	0	0	10	Dm10

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラックス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロテュンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾北西部、噴火湾湾口部に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾北西部、噴火湾湾口部に出現しています。

噴火湾北西部の8月下旬の水温は17.4~21.1°C、噴火湾湾口部の8月下旬の水温は19.6~20.3°Cです。

(担当:夏池真史・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK20)

(函館水試担当地区)

2019/8/23

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内	8/5	0	20.1	32.40	0	0	0	0	0	
太平洋中部		10	15.0	34.06	0	0	40	10	10	Di10
9.0		20	10.4	33.33	0	0	0	0	40	Dn40
		30	7.8	33.05	0	0	0	0	0	
虻田	8/6	0	21.8	31.85	0	0	0	0	0	
噴火湾東部		5	17.4	32.18	0	0	0	20	0	
10.0		10	14.2	32.42	0	0	0	20	0	
		15	11.0	32.86	0	0	60	110	0	
		20	8.6	32.54	0	0	30	50	10	Dro10
		25	7.1	32.65	0	0	10	20	10	Dn10
森	8/8	0	23.1	31.75	0	0	0	0	0	
噴火湾南西部		10	16.7	32.28	0	0	0	20	40	Dt40
16.0		20	9.8	32.45	0	0	20	40	0	
		30	5.7	32.57	0	0	20	40	30	Dn30
知内	8/8	0	23.0	34.11*	0	0	0	0	20	Dm10,Dro10
津軽海峡		10	21.5	34.08	0	0	0	0	30	Dm30
15.0		20	20.3	34.15	0	0	0	0	10	Dm10

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾南西部、津軽海峡に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾南西部、津軽海峡に出現しています。

太平洋中部の8月上旬の水温は7.8~20.1°C, 噴火湾東部の8月上旬の水温は7.1~21.8°C, 噴火湾南西部の8月上旬の水温は5.7~23.1°C, 津軽海峡の8月上旬の水温は20.3~23.0°Cです。

*知内の0mの塩分は、測定エラーのため1m深のデータを用いた。

(担当:夏池真史・金森 誠)